

別府市立青山中学校

学力向上プランの概要

1 思考力・判断力・表現力の育成に向けた授業改善

(授業改善テーマ)

わかる喜び、共に学ぶ喜びを実感できる授業づくり
～学び合いによる考えの深化・拡充をアウトプット（ことば・かたち）する工夫～

(授業改善の重点)

- ①ねらいと評価基準を明確にする
- ②「課題（めあて）」と「まとめ（ふりかえり）」を明示する
- ③学び合いの場（ペア・グループ等）を設定する

(取組内容)

- ①学習の見通しをもたせる
本時のゴール、目指す生徒の具体的な姿から
「課題（めあて）」と「まとめ（ふりかえり）」
を明示した授業を行う。

(取組内容)

- ②学び合いの場・表現の場の設定
課題に応じて、交流活動を取り入れ、自分の考
えを深化・拡充させた上で表現させていく場を
設定する。

(取組指標)

- ①「課題（めあて）」と「まとめ（ふりかえり）」
を毎時間設定し、月ごとに教科部会を開催し、
点検検証し、授業改善に反映させる。

(取組指標)

- ②生徒の考えの変容をことばや作品などにしてま
とめさせる。生徒のまとめは単元に一度以上点
検し、授業改善に反映させる。

2 家庭学習の充実に向けた家庭との協働

保護者に家庭学習時間点検を依頼する（1学期1回、2学期2回、3学期1回、各1週間）

3 その他の学力向上の取組

○毎日10分間のドリルタイム（清掃終了後）を、年間通して実施する

○テスト前に、質問教室を3回以上行い、生徒のつまずきを支援する

効果のある取組事例

○「授業改善の重点」を踏まえた日常的な授業及び教科部会における検証改善

○各種学力調査結果（全国・県・市）に基づいた弱点補強計画の作成・実施

○基礎学力の定着を図るための毎日10分間のドリルタイム

○家庭学習の充実を図るための保護者による家庭学習時間点検